



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先：志津南公民館
Tel 563-6206

情報化調査

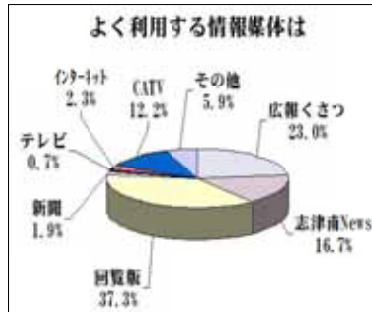
情報入手はアナログ媒体に依存 ネット接続80%、デジタル化見える

「志津南地区は、情報入手はアナログ媒体に頼っているものの、インターネットの接続率が80%に達するなど、単位地域では他に例を見ないほど情報化の基盤が整っている」。自治連が先に行った「志津南情報化アンケート調査」の集計と分析作業は専門的手法に基づいて現在、立命館大学大学院景観計画研究室で進められていますが、これに先立って自

調査票を配布した全945世帯のうち回答が寄せられたのは737世帯、回収率は78%でした。その80・9%は40歳以上で、50歳以上が60・8%を占めています。男女比では男性54・7%、女性45・3%とほぼ拮抗しています。こうした母集団の特性を念頭に以下の数値をご覧になって下さい。

利用媒体1位は回覧板

「よく利用する情報媒体」1位に挙げられたのは「回覧板」が37・3%でトップ、以下「広報くさつ」23%、「わが町志津南ニュース」(以下「志津南N」と略)16・7%、2位をとつても「回覧板」は29・3%、以下「志津南N」25・9%「広報くさつ」14・3%と続き「告知放送」が12・3



「インターネット」はそれぞれ2・3%、0・8%にすぎず、情報入手は多数がアナログ媒体に依存している。

ネット接続率は8割

情報入手がアナログ媒体に大きく依存している一方で、インターネットには「接続していない」「無回答」を除く563世帯が何らかの形で接続、接続率

自治連が速やかな状況把握のため、まとめた調査概要で、おぼろげながらもこのような実態が明らかになりました。

最終的には分析結果を待たなければなりません。最終的に明らかになった点をお知らせするのち無駄ではないと考え、そのいくつかを紹介することにします。

(自治連)

は79・6%にも達している。また「接続方法」を見て、光ファイバーの「FTTH」が53・5%と最も多く「ダイヤルアップ」の16・3%、「CATV」の13・3%がこれに続く。その「利用程度」は「毎日」が47・6%、「週2、3回」が25・9%と7割強が日常的にインターネットに接続している。また「接続していない」



と回答した人のうち、理由として「利用できる設備がない」「使いたくてもやり方が分からない」を挙げた人が合わせて38・4%あり、環境さえ整えば、利用したいと考えている人が結構いることをつかがわせる。

こうした状況から、志津南地区にはデジタル化への素地が十分に整っていると考えられる。

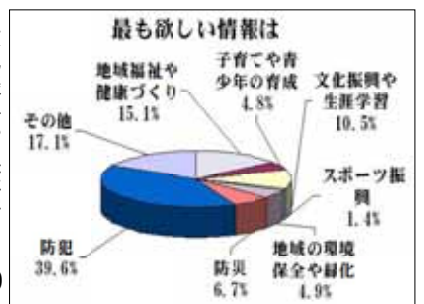
認知度低い志津南HP

志津南ホームページについては「よく見ている」と回答した人は2%、「時々見る」「見たことがある」を加えても17・1人、24%にとどまっております。「見たことがない」と答えた人が76・1%にも上るなど、まだまだ認知されるに至っていないことを示している。

その中で「役に立つもの」の1位に挙げられたのは「行事予定」(35・3%)で、「バス・電車時刻表」(28・1%)、「自治連活動」(7・7%)が続いている。

最もほしい情報は「防犯」

これに対し、媒体の種類を問わず「どんな情報がほしいか」との設問には「防犯」を1位に挙げた人が291人、40・9%と最も多く、次いで「地域福祉や健康づくり」15・6%、



「文化振興や生涯学習」10・8%などとなっている。

一方、昨今の課題である「環境保全・緑化」が5・1%、「子育て・青少年育成」は4・9%と低い数値にとどまっていたのは予想外といえる。2位では「防災」が22・7%とトップに、「防犯」21・3%、「文化振興・生涯学習」12・9%、「環境保全・緑化」11・9%が続く。

1・2位を合わせても「防犯」情報がトップを占め、近年多発傾向にある「空き巣」や「子ども」の安全」に対する住民の不安が見てとれる。

このほかの調査項目やクロス集計など詳細については、正式な分析結果を待って、本紙・ホームページなどを通じて住民のみなさんに報告します。

サークルと住民が交流

5回目を迎えたふれあいイベント



生演奏をバックに楽しくダンス

開かれ、一般住民もまじえ180人が参加、楽しいひと時を過ごしました。

この催しは地域で活動するサークルと一般住民が交流しあう年に一度のイベントで、昼夜2部に分かれて行われました。

昼の部は「ふれあいミュージックソン」。

第5回「ふれあいミュージックソン&クリスマスパーティー」が12月17日、志津南公民館で

午後1時から、公民館で活動している音楽・舞踊関係のサークルや音楽愛好家ら120人が参

加、素晴らしい歌やコーラス、舞踊、演奏に会場を訪れた多くの地域の人々も一緒に和やかに楽しいひと時を過ごしました。

また今年にはサロンで手芸やフラワーアレンジメントのサークルの作品が展示され、一段と華やいたものとなりました。

また夜の部は「ふれあいクリスマスパーティー」。午後6時から、同じく公民館でダンスやカラオケのサークル、また地域で活躍している軽音楽グループに参加してもらいました。

カラオケや生演奏をバックにダンスを楽しむなど大いに盛り上がりました。

人を発掘し活かす施策を

自治連会長 上田 恒章

志津南地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年若草地区計画の策定に際し、ご協力とご支援をいただきありがとうございます。予定通り4月施行に向け条例整備が進められています。引き続きご協力をお願いいたします。

年頭あいつつ

昨年の情報化アンケートによれば50歳以上の割合は60%に達し、地域全体が急速に高齢化しつつあることは明らかです。「緑豊かな、美しい町並みを

記事は防犯、二番目が地震など災害、三番目が健康維持です。今後この心配事を解決することが重要な取り組みになると考えます。問題点を整理し住民参



み、何を提案できるかを真剣に考える時期に来ていると思います。

志津南地区に住む人という資源(宝)を発掘し活かす施策が本当の意味で最重要課題であると思っています。

胸膨らませガラス工房体験

わんぱくプラザ南っ子 クリスマス会



「わんぱくプラザ南っ子」は12月8日、午前10時30分からクリスマス会を行いました。16年生の南っ子37人が三班に別れて一班ずつ順番に公民館の近くにあるガラス工房「わかさ」を見学、火の玉が美しいガラス作品に変わる不思議を体験しました。

工房ではエプロン、軍手などで仕事人らしく変身し、八木先生夫妻から工程の説明を受けたあと、注意事項を思い浮かべながらガラスオーナメント(飾り)作り挑戦しました。

オーナメント作りでは、平たく円状になる様子を見ながら、おんこで息をのんで見入っていました。これに子どもたちが順に茶こしで好きな色ガラスをふりかけその上に思い思いの絵を描きました。雪だるま、雪の結晶、イニシャルなどなど。どんな作品に出来るのか、釜

志津南公民館は12月のパソコン講座で初のブログ体験実習を行い、9人の参加者がいま流行のブログづくりを楽しみ学び

ブログづくり学ぶ

ました。ブログとは、インターネットのウェブ上の記録(ログ)という意味のウェブログが語源で、簡単にいつと日記風のホームページを指します。ネットの詳しい知識は必要なく、簡単な操作で、しかも無料で立ち上げることが出来ることから人気上昇中です。その内容は多種多様ですが、個人の日々の出来事を綴ったものが大部分を占めています。またブログのもう一つの特長であるコメントやトラックバック(相手の記事に逆リンクする)機能を利用して趣味や話題についての意見交換の場が生まれ、仲間の輪を広げているケースもあります。

講習では、実際にブログを作成しながら、タイトルやレイアウトの設定、画像の貼り付けを学びました。3時間の講習のうち、登録や設定に四苦八苦する場面(これは公民館のネット接続環境が原因)もありましたが、最後にはそれぞれに个性的で野心的なブログが誕生しました。受講生の皆さんがこの日作成したブログのいくつかは公民館のホームページで紹介することになっています。

(志津南公民館 河邊)

グラウンドゴルフ大会

団体戦 若草4丁目が優勝



大会が続出したホールインワン

志津南地区社会福祉協議会主催のグラウンドゴルフ大会が12月11日(日)若草中央公園

2ラウンドの競技を行いました。リラックス体操のあと、1組5人の11組に分かれて8ホール

で開催され、子どもを含め55人が参加して町内別対抗と個人戦の得点で競いました。今年度、社会福祉協議会が取り組む「高齢者健康維持事業」のひとつで、7月に開催した囲碁ボール大会に続く2回目の活動です。参加者は体育指導員の素野さんから競技方法とルールの説明を受け、尾本さんの指導で

参加者は、日頃から鍛えている老人クラブのみなさんのほか、初めてという人も見受けられましたが、ホールインワンや惜しい打球が相次ぎ、大いに盛り上がりました。また、得点の集計作業の合間を利用して、自由参

加のホールインワンのコンペも実施し、寒い中でしたが参加者は大いに楽しみました。団体戦では10位以内に5人をそろえた若草4丁目が優勝、個人戦ではホールインワンを2回果たした若草8丁目の木村謙

一さんが見事優勝しました。結果は次の通りです。

優勝	木村謙一さん(8丁目)
準優勝	奥田隆三さん(4丁目)
3位	橋口義孝さん(4丁目)

社協が高齢者バスツアー



参加者が記念撮影(ラフォーレ)

社会福祉協議会は師走に入った12月8日、高齢者ほのぼのサークル支援事業の一環として守山へバスツアーを実施しました。

当日は晴天に恵まれ32人が参加、快適なバスの旅は湖面にむれあそぶ水鳥、銀色に輝く対岸の比良連峰に見とれながら守

山市へと走りまわりました。守山では、ホテルラフォーレのプラネタリウム室でロマンチックな星座を見上げ、自分の星座に会えたと喜ぶお年寄りも見受けられました。このあと、窓外の景色をご馳走の一品に加え、楽しく食事をいただきました。帰路では道の駅で買い物も楽しむなど、一日をゆつたり過ごしました。(ボランティアG泉)

でも大喜びでした。ときには育児について体験話を交わしたり、相談しあったりしていました。(民生委員児童委員)

パソコン講座受講生募集

志津南公民館が初心者向けのパソコン講座の受講生を募集しています。受講希望者は公民館までお申し込み下さい。

「たんぼぼ」がクリスマス会



サンタさんが楽しいプレゼント

子育てグループ「たんぼぼクラブ」は12月5日、志津南公民館でクリスマス会を開きました。7月の七夕会と並ぶクラブの大きな行事で、参加の親子がゲームなどで楽しいひと時を過ごしました。

乳幼児も一緒にお母さん方とともに歌い、ゲームやダンス、飾りなどを作りながら子どもたちの話も盛り上がりしました。

この日のクリスマスでは、参加者がサンタ、トナカイに扮して登場すると、子どもたちはと

若寿会が連合会表彰を受ける

老人ク育成功労者に橋口さん

志津南地区老人クラブ連合会の若寿会(奥田隆三会長)が12月8日に開かれた草津市老人クラブ連合会の総会の席上、団体・個人の2部門で同連合会表彰を受けました。

この賞は若寿会のみなさんの日頃の活動が認められたものと一同喜びに堪えませんが、今後この表彰に恥じないよう努力していきたいと思えます。

一つは若寿会が「優良老人クラブ」として、もう一つは同会の橋口義孝さん(若草4



橋口さん

(若寿会会長 奥田隆三)

2月27日(月)、3月1日(水)の2回
受講料600円とテキスト代はじめてのメール講座
3月6日(月)
受講料300円とテキスト代
時間はいずれも午後1時~4時の3時間
募集期間は2講座とも1月21日(土)~30日(月)で定員は各10名です。

こよみ

- 1月15日(日)
 - 左義長(雨天中止)
 - 若草中央公園
 - 志津南自治連&子ども会
- 1月21日(土)
 - 健康ウォーキング
 - 8:45集合 9:00出発
 - 菖蒲池周辺(参加自由)
 - 老人クラブ(若寿会)
 - 防犯講座
 - テーマ「一人ひとりが地域で取り組む防犯活動」
 - 13:00~15:00志津南公民館
- 1月25日(水)
 - やすらぎ学級
 - テーマ『車椅子への介助法』
 - 13:30~14:45
 - 志津南公民館
- 1月28日(土)
 - 社会奉仕
 - 8:45集合
 - 若草中央公園
 - 老人クラブ(若寿会)
- 1月30日(月)・31日(火)
 - コンピュータ活用講座
 - 『パソコンでフォトアルバム』
 - 13:00~16:00
 - 志津南公民館多目的室
- 1月31日(火)
 - 「志津南の町・人・自然・行事」デジカメフォトコンテスト締め切り。応募&問い合わせ: 志津南公民館
- 2月3日(金)
 - 定例健康相談
 - 9:30~10:30
 - 志津南公民館
- 2月4日(土)
 - 地域協働合校スキー教室
 - 6:40~17:00(予定)
 - 志津南公民館集合
 - 志津南地区地域協働合校健康ウォーキング
 - 8:45集合 9:00出発
 - 菖蒲池周辺(参加自由)
 - 老人クラブ(若寿会)
- 2月10日(金)
 - ファミサポキャラバン隊
 - 10:00~12:00
 - 志津南公民館大会議室
 - 草津市ファミリーサポートセンター
- 2月11日(土)
 - わんぱくプラザ南っ子
 - 『お餅つきをしよう!』
 - 10:00~12:00
 - 志津南公民館

朝のおはなしグループ 子どもに元気もらう絵本読み



授業前に絵本の開き読みを続ける会員たち

私たちのグループは6年前地域のお母さんたちが何かが子どもたちに出来ることはないかと、というささやかな思いから活動を始めました。志津南小学校に通う子どもたちが、楽しく元気に学校生活が送れるよう、朝のひと時、絵本を持って出かけます。



か、というささやかな思いから活動を始めました。志津南小学校に通う子どもたちが、楽しく元気に学校生活が送れるよう、朝のひと時、絵本を持って出かけます。

昨年12月には、「泣いた赤鬼」の絵本をしました。メンバーみんなで一つの作品を作り上げていく活動もまた有意義で楽しいものです。

現在、8人で活動していますが、小学校に子どもを通わせている人、卒業した人など、年齢も町内もさまざま、いろんなメンバーが集まっています。みなさん、子どもと絵本が大好きなので、朝のお話し会(子どもたちはそう呼んでくれています)に行くと、たくさん笑顔に迎えられる、私たちが元気ももらっています。春の入学時や学期末などにはメンバー全員で、ペーパーやトヤ大型紙芝居、絵巻などいろいろ挑戦して楽しんでいきます。

【連絡先】 若草7丁目 中西ひとみ 電話 562-11212

みんなのなか

週末は各行楽地とも家族連れにぎわい、それに伴う渋滞に苦勞させられますが、私の場合、このグリーンヒルの中に、休日を楽しんで過ごす風景を見つけています。私のようなサラリーマンは、常は朝早く起きてバタバタしながら出勤。夜は遅くまで残業でヘトヘトになりながら帰宅する毎日ですが、草津市内はおるか、自分が住んでいる町のことさえよく知りません。

町の風景

景色にハッとさせられることがあります。周辺のお宅はきれいに整備されていて、自分の家や庭を手直りする時の参考にしようという道路から拝見するのはとても楽しいことです。家並み越しに見る田上方面の山々(恥ずかしながら名前は知りませんが)もよく見ると美しい。この地に引越してまだ数年ですが、環境の良さに改めて気づくこともしばしばです。

(7丁目 八木 修)

22日「すこやかセミナー」

青少年育成区民会議が1月22日(日)午前10時半から12時まで志津南公民館で第2回「すこやかセミナー」を開催します。大人と子どものコミュニケーション」と題した講演会で、講師は草津市教育委員会教育次長の川端敏男さんです。多数ご参加ください。